

平成31年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年6月1日

上場会社名 ピープル株式会社
 コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 小暮 雅子
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当 (氏名) 飛田 留美子
 四半期報告書提出予定日 平成30年6月4日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3862-2768

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年1月期第1四半期の連結業績(平成30年1月21日～平成30年4月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第1四半期	941	—	107	—	105	—	70	—
30年1月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 31年1月期第1四半期 70百万円 (—%) 30年1月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第1四半期	16.06	—
30年1月期第1四半期	—	—

注) 平成30年1月期(期末)より連結財務諸表を作成しているため、平成30年1月期第1四半期の数値及び対前年増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年1月期第1四半期	2,212	1,850	83.7
30年1月期	2,437	2,064	84.7

(参考) 自己資本 31年1月期第1四半期 1,850百万円 30年1月期 2,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	0.00	—	65.00	65.00
31年1月期	—				

平成31年1月期の配当予想につきまして、第2四半期末配当実施の有無につきましては7月中旬に、期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 平成31年1月期の連結業績予想(平成30年1月21日～平成31年1月20日)

平成31年1月期 第2四半期累計期間の連結業績予想(平成30年1月21日～平成30年7月20日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,640	—	75	—	73	—	49	—	11.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、本来通期の業績予想を掲げるべきところ、毎四半期実績公表の都度、直近で見通せる次期四半期までの予想のみを掲げさせていただいております。従いまして、上記のとおり前回未公表であった第2四半期累計期間業績予想について、掲げさせていただきます。

平成30年1月期(期末)より連結財務諸表を作成しているため、平成31年1月期第2四半期の対前年増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年1月期1Q	4,437,500 株	30年1月期	4,437,500 株
② 期末自己株式数	63,252 株	30年1月期	63,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	4,374,248 株	30年1月期1Q	4,374,291 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
【第1四半期連結累計期間】	5
四半期連結包括利益計算書	
【第1四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	8
カテゴリー別販売の状況	8
①第1四半期累計期間売上高	8
②新発売商品及び主なりリニューアル商品	8

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	第1四半期累計期間(連結) (平成30年1月21日～平成30年4月20日)		(参考) 個別業績 (平成30年1月21日～平成30年4月20日)	
	金額	対前年同期間比	金額	対前年同期間比
売上高	941百万円	—	941千円	10.9%減
営業利益	107百万円	—	108千円	8.1%増
経常利益	105百万円	—	105千円	19.1%増
親会社株主に帰属する 当第1四半期純利益	70百万円	—	71千円	19.1%増

- 注) 1. 前年同四半期は個別決算のため、連結業績における前年同期間比較は記載しておりません。
 2. (参考) の個別業績における対前年同期間比につきましては、期末に一括計上した米国子会社株式の減損を、前期初から平均的に補正して当四半期と同等の条件にて比較しております。

当第42期第1四半期では、良好な雇用環境や賃上げが消費を支え景気全般回復傾向にあるようです。しかし、当社の主たる業種である国内の玩具市場は人気のゲーム等に牽引されているものの、純玩具では前年に比べ下回りやや活気が不足しております。又、海外では米国トイザラスが経営破綻し整理に向かう等、米国をはじめ世界ニュースとなりました。

そうした国内外の経営環境下、次期第2四半期の一部前倒しを受けながらも当四半期の連結売上高は9億41百万円となり、以下のような状況から前年同期間に比べ下回り推移しております。

玩具部門の乳児・知育カテゴリーでは、お水をおもちゃの主役にした他に類例の無い知育玩具の新製品「お水の知育」（税抜3,980円）を発売しTVCMの反響と共に大手量販店の定番化が始まりました。又、乳幼児玩具では新製品やリニューアル商品を着々と発売し定番品のリフレッシュキャンペーンを開始しております。既存品の「やりたい放題BIG版」や「お米シリーズ」や「ウォーカー等の大型複合知育商品」等、好調を期待され、翌月ゴールデンウィークの目玉商材として当四半期の4月度に急遽積み込み受注を受ける等、乳児・知育カテゴリーでは業界平均より上回り推移しております。

しかし一方、女兒玩具では、比較的良好な業界平均と、当社の人形シリーズの売れ行きには乖離があり低迷しています。当第1四半期では流通の応援もあり、積極的にお人形の新製品を発売し新しいキャンペーンを行っていますが、当四半期で新たに3-6歳女兒に強いキャラクター人形が2銘柄も登場したため、抱き人形マーケットは拡大しないまま前年に無かった品種増が供給過剰化して、当社人形シェアも縮小を余儀なくされています。従って女兒玩具カテゴリーは当四半期も回復が遅れ、前年同期間対比では玩具部門売上の大きな下振れ要因となりました。

遊具・自転車部門では、自転車のセルアウトが若干持ち直し回復傾向にありますが、出荷ベースでは前年を若干下回っています。育児用品“#泣かない椅子”としてのトレンド商品「テディハグ」の人気は衰えず、当期4月度では夏に向けて蒸れにくい素材の「テディハグプレミアムエア」（オープン価格）を既存品より2,000円程高く発売したところ2品共に好調を維持しております。

海外販売では、米国トイザラス社の経営破綻による閉店セールが当四半期の3月度で盛んになりましたが、当社の「Magna-Tiles」は同社による取り扱いが無いため直接的影響は受けておりません。但し、当四半期「Magna-Tiles」は安価な買い足しセットが好調に補充出荷されている一方、高額セットが旧正月前の前期出航分の在庫を当期に消化している状況が続いており、前年に比べドル安に推移したことも重なり、売上高は前年同期間を1割強下回っています。

以上のことから、国内、海外の双方の売上高は前年同期間より減収となり、連結営業利益は1億7百万円、経常利益は1億5百万円となりました。親会社株主に帰属する当四半期純利益は70百万円となりました。

なお、参考個別業績の当第1四半期の前年比較では、売上減収しながらも営業利益、経常利益ともに増益で推移しています。主な増益要因としては、営業利益では前年に比べドル安に動き国内仕入原価率が下がったことや、広告費が平常化している為で、経常利益では、外貨保有による為替差損を営業外費用で計上した前年に対し、当期は外貨をほとんど保有していない為です。いずれも次期第2四半期の売上が当四半期に前倒され極端に表れています。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末から2億26百万円減少の22億12百万円となりました。

資産の部では、配当金及び法人税等の支払により、流動資産の現金及び預金が前事業年度末から2億48百万円減少しました。

負債では、流動負債で主に未払法人税等が減少した一方、「その他」に含まれる配当金源泉税預り金の計上等で、負債合計で前事業年度末から11百万円減して3億61百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益の計上の一方、配当支払い等に伴い、前事業年度末より2億14百万円減少して18億50百万円となり、結果、自己資本比率は83.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より2億47百万円減少し12億77百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金調整前四半期純利益を計上した一方、主に売上債権及びたな卸資産の減少、法人税等の支払等により24百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得により5百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払により2億18百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(次期第2四半期連結累計期間業績予測)

次期第2四半期では、ゴールデンウィーク商戦の玩具店への集客が前年より減少し伸び悩んだことから、第1四半期に前倒された売上は次期第2四半期にかけ消化されると見込んでいることや、お人形の回復には当面時間がかかると見通しており、国内販売は依然厳しい状況が続きます。海外販売では、前年同期に比べドル安傾向が余儀なくされるとみられ、同時に第1四半期に見られた米国向け「Magna-Tiles」の高額品セットの構成比が出荷ベースで正常化するのには第3四半期以降のため、前年の第2四半期の出荷額を当期は下回る見通しです。従いまして、前年同第2四半期間に比べ、国内外ともに次期第2四半期間で減収幅が拡がり、第2四半期累計段階での連結売上高では16億40百万円を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年4月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,524,837	1,277,336
受取手形及び売掛金	425,047	458,523
商品	285,877	276,259
原材料	100	1,346
その他	25,593	23,079
貸倒引当金	△857	△930
流動資産合計	2,260,597	2,035,613
固定資産		
有形固定資産	38,766	38,708
無形固定資産		
その他	1,422	1,313
無形固定資産合計	1,422	1,313
投資その他の資産	136,376	135,877
固定資産合計	176,565	175,897
資産合計	2,437,162	2,211,510
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,057	117,024
未払法人税等	114,984	30,199
その他	132,736	204,316
流動負債合計	362,777	351,540
固定負債		
繰延税金負債	9,935	9,782
固定負債合計	9,935	9,782
負債合計	372,712	361,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,663,352	1,449,280
自己株式	△34,231	△34,231
株主資本合計	2,030,625	1,816,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,863	32,539
為替換算調整勘定	961	1,095
その他の包括利益累計額合計	33,824	33,634
純資産合計	2,064,449	1,850,188
負債純資産合計	2,437,162	2,211,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成30年1月21日
至平成30年4月20日)

売上高	940,908
売上原価	550,124
売上総利益	390,785
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	39,331
販売促進費	35,842
運賃	34,253
役員報酬	18,455
給料及び手当	43,012
支払手数料	21,934
研究開発費	39,039
その他	51,697
販売費及び一般管理費合計	283,562
営業利益	107,222
営業外収益	
受取利息	57
その他	1
営業外収益合計	58
営業外費用	
為替差損	2,266
その他	0
営業外費用合計	2,266
経常利益	105,014
税金等調整前四半期純利益	105,014
法人税、住民税及び事業税	27,373
法人税等調整額	7,385
法人税等合計	34,759
四半期純利益	70,255
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,255

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成30年1月21日
至平成30年4月20日)

四半期純利益	70,255
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△325
為替換算調整勘定	135
その他の包括利益合計	△190
四半期包括利益	70,065
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	70,065

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成30年1月21日
至平成30年4月20日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	105,014
減価償却費	5,769
売上債権の増減額 (△は増加)	△33,476
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,372
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,967
その他	△4,832
小計	82,814
利息及び配当金の受取額	57
法人税等の支払額	△107,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△217,866
その他	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,846
現金及び現金同等物に係る換算差額	163
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△247,481
現金及び現金同等物の期首残高	1,524,600
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,277,118

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. 補足情報

カテゴリー別販売の状況

①第1四半期累計期間(個別)売上高の前年同期間対比

(単位 千円)

カテゴリー名	平成30年1月期 第1四半期 (自平成29年1月21日 至平成29年4月20日)	平成31年1月期 第1四半期 (自平成30年1月21日 至平成30年4月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	314,280	322,806	102.7
女兒玩具	173,351	108,970	62.9
遊具・乗り物	149,070	141,439	94.9
その他・海外販売	419,451	368,015	87.7
合計	1,056,152	941,231	89.1

注) 上記表の数値は、前年第1四半期および当第1四半期ともに個別業績の売上高を記載しております。

②新発売商品及び主なリニューアル商品

カテゴリー名	商品名	標準小売価格 (税別)
乳児・知育玩具	ピタゴラスシリーズ「入学前の小学生ピタゴラス」	¥3,480
	お米シリーズ「お米のなめかみブーブ」	¥4,000
	「あんよつよい子ウォーカー デンマークカラー」(リニューアル)	¥5,400
	「お水の知育」	¥3,780
	ノンキャラ良品シリーズ「新生児から見える聴こえるチャイム」(リニューアル)	¥600
	ノンキャラ良品シリーズ「脳にGood! なめやすくていいね!」(リニューアル)	¥550
	ノンキャラ良品シリーズ「両手でなめたりかんだり」(リニューアル)	¥650
	ノンキャラ良品シリーズ「集中ドームミラー」(リニューアル)	¥780
	ノンキャラ良品シリーズ「サウンドスプーン」(リニューアル)	¥880
	ノンキャラ良品シリーズ「デコボコザラザラはがため」(リニューアル)	¥450
	ノンキャラ良品シリーズ「夢chuおしゃぶり」(リニューアル)	¥880
	ノンキャラ良品シリーズ「おててが育つ熱中ごちそうカップ」(リニューアル)	¥780
	うちの赤ちゃん世界一シリーズ「知育ベビーテント」	¥5,400
女兒玩具	「よちよちぼぼちゃん ごくごくミルクつき」(リニューアル)	¥4,380
	「2歳のぼぼちゃん お誕生日ガーランドつき」	¥4,380
	「女の子だもんぼぼちゃん おでかけ小物つき」	¥4,380
	「幼稚園ぼぼちゃん(ロングヘア)」	¥4,500
	着せ替え「りぼんつきチュールドレス」	¥1,280
	着せ替え「いちごのレースチュニック」	¥1,280
	お道具「おんぶとだっこ フローラルデザイン」(リニューアル)	¥1,280
	お道具「ゆったりサイズ おむつ替えごっこおしりふきつき」(リニューアル)	¥1,000
	お道具「ぼぼちゃんおしゃべりトイレ」(リニューアル)	¥1,980
	お道具「ぼぼちゃんベッド」(リニューアル)	¥2,480
その他	「テディハグ プレミアムエア」	オープン価格